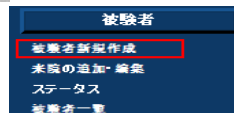


1) ログイン

- インターネットのブラウザを開きURLを入力してください。
- techsupport@dsg-us.comのemailで取得したユーザIDとパスワードを入力してください。

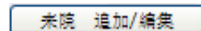
2.) 新規被験者の入力

- 左のサイドメニュー
 - “被験者新規作成”アイコンをクリックします。
 - または被験者のタブより“被験者新規作成”をクリックします。
 - 被験者の情報を入力して保存してください。



3.) 来院の追加/編集

- eCaseLinkスクリーン上側の“被験者”ドロップダウンもしくは“被験者一覧”から来院を追加/編集したい被験者を選択してください。
- 左のサイドメニューの“被験者”のタブから“来院の追加・編集”を選択、またはステータス・スクリーンの“来院の追加・編集”のボタンをクリックしてください。
- 情報を入力し“送信”をクリックします。



4.) データ入力

- 被験者の選択
 - スクリーントップの“被験者”のドロップダウンから選択
 - または“被験者一覧”から選択
- データ入力を行うeCRFの選択:
 - スクリーントップの“ページ”のドロップダウンから選択
 - または“ステータス”スクリーンから選択

注意: “ステータス”スクリーン上では、Visitごとにページがグループになっています。まずVisitを選択すると関連のあるページの項目が表示されます。

VISIT 1 WEEK -2(検査済2) Q (2010/05/01)

VISIT 3 WEEK 1(投与7日目・投与8日目)

VISIT 2 WEEK 0(投与2日前～投与3日目) (2010/05/15)

治療完了・中止 Q

- eCRFにデータを入力後、保存するには“保存”または“完了”をクリックしてください。
 - eCRFに入力するデータがそろっていない場合は“保存”を選択してください。
 - eCRFに入力するすべてのデータを入力し、モニターがレビューする準備ができた場合は“完了”を選択してください。

保存

完了

5.) データの編集

- ステータスがロックされている場合eCRF上でデータの編集を行うことができません。
- ページのステータスがロック解除されている場合データを編集することができます。
 - データを編集したい被験者を選択
 - データを変更
 - “保存”または“完了”をクリック
 - 監査証跡に記録するため変更理由を選択
- データが変更されてeCRFに保存されると、変更されたデータは青字で表示されます。

男から女に変更されました。理由を選んで下さい。

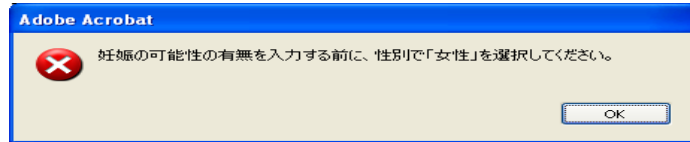
1つ選択してください

OK

6.) エディットの種類

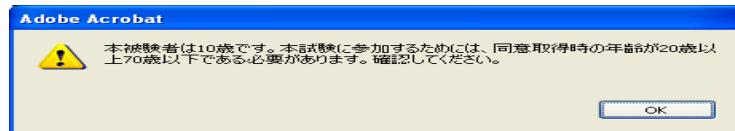
• ハード・エディット

- ユーザがeCRFのフィールドに無効なデータを入力したことを知らせるメッセージ
- 入力されたデータは消去されます



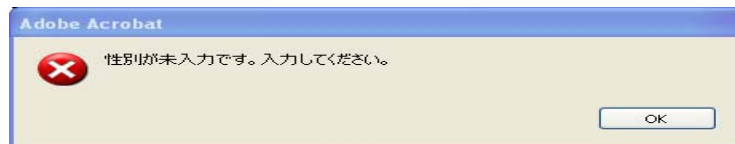
• ソフト・エディット

- ユーザがeCRFのフィールドに範囲外のデータを入力したことを知らせるメッセージ
- 入力されたデータは消去されません
- ユーザはデータを変更するかしないかを選択できますが、ページが完了した時にクエリーが生成される場合があります



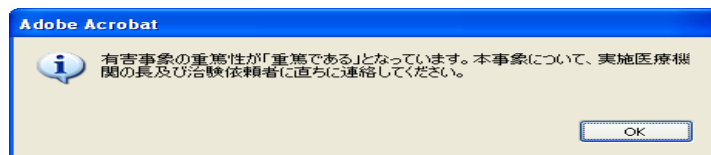
• リクワイアド（必須）・エディット

- ユーザがeCRFの必須入力フィールドを空欄のまま完了を試みたときに表示されるメッセージ



• インフォメーション・エディット

- 入力されたデータによって、追加の情報を知らせるメッセージ



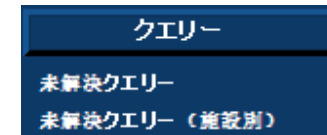
7.) クエリーへの回答

- クエリーには複数の方法でアクセスできます:

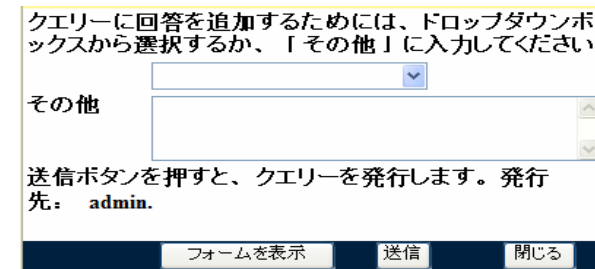
- eCaseLinkの左上に位置する緑のハイパーリンクを選択する

• [32 施設向けクエリー](#)

- または、左メニューのクエリータブへ行き未解決クエリー（施設別）を選択する



- クエリーのリストから **参照** を選択するとクエリーウインドウが表示されクエリーに回答することができる
- クエリーウインドウの中に回答を入力し、送信を選択する



- クエリーは自動的にモニターへ転送されます